

神戸市立工業高等専門学校履修規則

2023年4月1日

規則第145号

(目的)

第1条 この規則は、神戸市立工業高等専門学校（以下「本校」という。）における履修に関して必要な事項を定めることを目的とする。

(授業科目及び単位数)

第2条 各学年に配当する授業科目及びその単位数は、別表第1及び別表第2のとおりとする。

2 神戸市外国語大学（以下「外大」という。）が本校の学生に対して履修を認める授業科目（以下「外大科目」という。）の履修は、神戸市立工業高等専門学校学則（2023年4月1日学則第1号）第15条に規定する大学における学修として取り扱うものとする。この場合において、外大科目の単位数、単位の認定、成績評価及び出席要件については、神戸市外国語大学外国語学部履修規則（2023年4月1日規則第80号）の定めるところによるほか、履修に関して必要な事項は、外大と本校とが協議して定めるものとする。

3 特別活動は、別表第3のとおりとする。

(単位数の計算方法)

第3条 授業科目の単位数の計算は、神戸市立工業高等専門学校学則（2023年4月学則第1号）第12条第4項及び第5項に規定するところによるものとする。

2 前項の単位数の計算において、1単位時間は、50分とし、2単位時間は、90分とする。

3 第1項において1単位につき30単位時間の授業を行う場合を学修単位Ⅰと、45時間の学修を必要とする内容について15単位時間の授業を行う場合を学修単位Ⅱと、45時間の学修を必要とする内容について30単位時間の授業を行う場合を学修単位Ⅲとそれぞれ称するものとする。

(試験)

第4条 試験の種類は、定期試験、中間試験及び臨時試験とする。

2 定期試験及び中間試験は、期日を定めて実施するものとし、試験の開始10日前までに、試験科目及び時間表を学生に発表するものとする。

3 臨時試験は、必要に応じて行うものとする。

(追試験)

第5条 定期試験又は中間試験を病気、忌引その他やむを得ない理由で受験できなかった学生に対して、教務主事が認めた場合、追試験を行うことができる。

2 追試験の成績は、原則として80点満点で評価する。

3 前項の規定にかかわらず、感染症による出席停止に係る追試験の成績は、100点満点

で評価する。

(不正行為等の対応)

第6条 故意に試験を忌避したと認められた者は、当該試験の成績を0点とする。

2 試験中に不正行為を行った者は、当該試験期間中の全科目の試験の成績を0点とする。

(履修の認定)

第7条 年間の欠課時数が授業時数の3分の1を超えない科目について、当該科目を履修したものと認定する。

2 前条の規定により認定された科目を「履修科目」と、年間の欠課時数が授業時数の3分の1を超える科目を「不履修科目」と称するものとする。

(学業成績の評価)

第8条 学業成績の評価は、履修科目について行う。

2 前項の評価は、授業科目ごとに、試験成績及び平素の成績をシラバスに記載された評価基準に基づき、総合して行う。

3 試験成績は、定期試験、中間試験及び臨時試験により評価するものとする。

4 平素の成績は、学習態度が良好なことを前提としてレポート及び演習等を総合して評価するものとする。

5 学年成績の評価は、各学期末の学業成績を総合して行う。ただし、前期のみ又は後期のみで修了する科目については、学期末の学業成績を学年成績とする。

6 科目担当教員は、必要に応じてレポート及び演習等の成績を試験成績に代えることができる。

7 科目担当教員が2人以上のときの学業成績は、当該担当教員が協議してその評価を行う。

8 学業成績は100点法により評価し、60点以上の科目について単位の修得を認定する。

9 卒業研究の評価は、優、良、可及び不可の区別で行う。

10 学外実習を修得した場合の評価は、認定となる。

11 学業成績の優、良、可及び不可の評語の区分は次のとおりとする。

学業成績	80点以上	79点～70点	69点～60点	59点以下
評 語	優	良	可	不 可

(進級及び卒業の認定)

第9条 進級認定会議及び卒業認定会議は、次の者をもって構成する。

(1) 校長

(2) 教務主事(教育)、教務主事(研究)、教務主事(計画調整)、学生主事、副主事(教育) 全員

- (3) 各専門学科及び一般科の学科長
 - (4) 審議する学年の学級担任及び科目担当教員
 - 2 進級及び卒業の認定は、それぞれ進級認定会議及び卒業認定会議の審議を経て校長がこれを決定する。
 - 3 次の各号のいずれかに該当する者は、進級認定会議の審議を経て、進級を認められる。
 - (1) 次のいずれにも該当する者
 - ア 当該学年で修得すべき科目に不履修科目がないこと。
 - イ 学業成績の平均点が60点以上であること。
 - ウ 累計不足科目数（当該学年までに修得すべき科目数と修得科目数との差をいう。）が第3学年までは3科目以内、第4学年は5科目以内であること。
 - エ 未修得科目（学業成績の評価が60点未満の科目をいう。以下同じ。）に30点未満の科目がないこと。
 - オ 卒業研究で、他の科目の30点未満に相当する評価がないこと。
 - カ 特別活動（学校行事を含む。）の履修状況が良好であること。
 - (2) 進級認定会議において適当と認められた者
 - 4 次の各号のいずれにも該当する者は、卒業認定会議を経て、卒業を認められる。
 - (1) 必修科目をすべて修得していること。
 - (2) 総修得単位数が167単位以上で、一般科目の修得単位数（外大科目の単位数を含めない。）が81単位、専門科目の修得単位数が86単位以上であること。（未修得科目を有する者の対応）
- 第10条 進級が認められた者のうち未修得科目を有する者は、次年度本人の申請により、所定の手続きを経て再評価を受けることができる。この場合において、前期で修了する必修科目については、以下のとおりとする。
- (1) 30点以上の科目は、その年度内に再評価を受けることができる。
 - (2) 30点未満の科目は、その年度内に59点を上限とする特別再評価を受けることができる場合がある。
- 2 第5学年で未修得科目を有する者のうち、前条第3項第1号ウの第4学年の規定に該当する者は、年度内の指定する日までに再評価を受けることができる。
 - 3 再評価は、原則として不可の評価をした科目担当教員又は同一科目の後任担当教員が、試験やレポートによって行う。
 - 4 再評価により単位の修得が認定された科目の評価は、60点とする。
- （進級又は卒業を認定されない者の対応）
- 第11条 進級又は卒業を認定されない者は、原級に留置する。
- 2 原級留置者は、当該学年の全科目を再履修し、単位を修得しなければならない。ただし、第4学年と第5学年の原級留置者は、前年度の評価が75点以上の科目、優の評価の

卒業研究及び認定の評価の学外実習については、年度当初の本人の申請により再履修及び単位の修得が免除される。

- 3 教育課程が変更された場合、シラバス等を精査することにより新旧科目を読み替えることができる。
- 4 休学による場合のほか、連続して2回原級に留まることはできない。
- 5 休学した場合は、原則としてその年度の進級を認めない。

(改廃)

第12条 この規則の改廃については、神戸市立工業高等専門学校教務委員会で協議する。

附 則

この規則は、2023年4月1日から施行する。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、2024年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 2022年度以前に在籍している者については、従前の例による。
- 3 この規則の施行の日後において、転入学し、編入学し、又は再入学した者に係る授業科目及びその履修単位数は、当該者の属する学年に在学している他の者に係る授業科目及びその履修単位数と同様とする。

附 則

この規則は、2024年9月20日から施行する。

附 則

(施行期日)

- 1 この規則は、2025年4月1日から施行する。

(経過措置)

- 2 2024年度以前に在籍している者に係る別表第2については、従前の例による。
- 3 この規則の施行の日後において、転入学し、編入学し、又は再入学した者に係る授業科目及びその履修単位数は、当該者の属する学年に在学している他の者に係る授業科目及びその履修単位数と同様とする。

別表第1（第2条第1項関係）

一般科目（全学科共通）〔2023年度以降入学者に係る教育課程〕

授業科目		単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	国語	6	2	2	2			
	国語表現法	2				2		
	倫理	2		2				
	政治・経済	2			2			
	歴史	4	2	2				
	地理	2	2					
	数学Ⅰ	12	4	4	4			
	数学Ⅱ	6	4	2				
	確率・統計	1				1		
	物理	6	2	2	2			
	化学	4	2(4)	2(0)				
	生物	2		2				うち一科目を履修
	地学	2						
	保健・体育	9	2	2	2	2	1	
	芸術	1	1					
	英語	12	4	4	4			
	英語演習	5			1	2	2	
	修得単位計	76	25(27)	24(22)	17	7	3	
選択科目	国際コミュニケーション		2				2	※
	A 選択 (前期)	日本語文化論	1					1 いずれか一科目を選択
		哲学A	1					
		日本史学A	1					
		環境と人類の歴史	1					
		地理学A	1					
		数学特講A	1					
		自然科学特講A	1					
		応用英語A	1					
	B 選択 (前期)	日本の文学	1					1 いずれか一科目を選択
		日本史学B	1					
		社会と文化の歴史	1					
		経済学Ⅰ	1					
		数学特講B	1					
		数学特講C	1					
		手話言語学Ⅰ	1					
		応用英語B	1					
	C 選択 (後期)	国文学・国語学	1					1 いずれか一科目を選択
		哲学B	1					
		経済学Ⅱ	1					
		地理学B	1					
		自然科学特講B	1					
		手話言語学Ⅱ	1					
		スポーツ科学演習A	1					
		スポーツ科学演習B	1					
	開設単位計		26				2	24

	修得単位計	5			2	3	
	一般科目開設単位計	102	25(27)	24(22)	17	9	27
	一般科目修得単位計	81	25(27)	24(22)	17	9	6

(注) ()内は、応用化学科の実施単位数である。

※は、複数言語から一言語を選択する。

別表第2（第2条第1項関係）

専門科目（機械工学科）〔2025年度以降入学者に係る教育課程〕

(1) 共通

授業科目		単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学Ⅰ	2				2		
	応用数学Ⅱ	1				1		
	応用物理Ⅰ	1				1		
	工業力学Ⅰ	1		1				
	工業力学Ⅱ	2			2			
	情報基礎	2	2					
	情報処理	2		2				
	材料工学	2			2			
	材料力学Ⅰ	2			2			
	材料力学Ⅱ	1				1		
	熱力学Ⅰ	2				2		
	熱力学Ⅱ	1				1		
	流体力学Ⅰ	2				2		
	流体力学Ⅱ	1				1		
	機械システム入門	1		1				
	電気電子工学	2			2			
	機械力学	1				1		
	自動制御 \$	2				2 \$	2 \$	
	計測工学	2				2		
	機械工作法	1		1				
	加工工学Ⅰ	1			1			
	機構学	1			1			
	機械設計Ⅰ	1			1			
	機械設計Ⅱ	1				1		
	生産工学	1					1	
	機械工学演習Ⅰ	1	1					
	機械工学演習Ⅱ	1		1				
	機械工学演習Ⅲ	1			1			
	設計製図Ⅰ	2	2					
	設計製図Ⅱ	2		2				
	創造設計製作	4			4			
	機械設計演習Ⅰ	2				2		
	機械設計演習Ⅱ	2					2	
	機械実習Ⅰ	3	3					
	機械実習Ⅱ	3		3				
	工業英語	1					1	
	技術者倫理	1					1	
	機械工学実験Ⅰ	2				2		
	機械工学実験Ⅱ	2					2	
	卒業研究	8					8	
選択科目	学外実習	1				1		4単位以上を履修
	応用数学Ⅲ	2					2	
	応用物理Ⅱ	2					2	
	材料力学Ⅲ	2					2	
	システム制御	2					2	
	加工工学Ⅱ	2					2	
	設計工学	2					2	
	ロボット入門 ※	1			1			
	ロボット要素技術 ※	1				1		
	ロボット応用実践 ※	1					1	

(注)※を付した科目は成長産業技術者教育プログラム（ロボット分野）履修生用科目である。

(注) \$ を付した自動制御は、ロボティクス・デザインコースは4年開講、エネルギー・システムコースは5年開講である。

(2) ロボティクス・デザインコース

授業科目		単位数	学年別配当		備考
			4年	5年	
必修科目	シミュレーション演習	1		1	
	ロボット工学概論	1	1		
	機械制御	1		1	
	ロボット工学	1		1	
	ロボティクスデザイン	4	4		
	ロボット工学演習I	2	2		
	ロボット工学演習Ⅱ	1		1	

(注) 本コース配属学生は、共通選択科目の中でシステム制御、設計工学のうち1つ以上を履修すること。

ロボティクス・デザインコース	単位数	学年別配当				
		1年	2年	3年	4年	5年
専門科目開設単位合計	98	8	11	17	30	32
専門科目修得単位合計	86以上	8	11	16以上	28以上	
				3・4・5年で67以上		
一般科目修得単位合計	81	25	24	17	9	6
一般科目との合計修得単位	167以上	33	35	33以上	37以上	
				3・4・5年で99以上		

(3) エネルギー・システムコース

授業科目		単位数	学年別配当		備考
			4年	5年	
必修科目	応用光学	1		1	
	CAE演習	1		1	
	航空先端材料	1		1	
	環境工学	1	1		
	熱流体工学	1		1	
	エネルギーデザイン	4	4		
	エネルギーシステム演習	2	2		

(注) 本コース配属学生は、共通選択科目の中で材料力学III，加工工学II，設計工学のうち1つ以上を履修すること。

エネルギー・システムコース	単位数	学年別配当				
		1年	2年	3年	4年	5年
専門科目開設単位合計	98	8	11	17	28	34
専門科目修得単位合計	86以上	8	11	16以上	26以上	
				3・4・5年で67以上		
一般科目修得単位合計	81	25	24	17	9	6
一般科目との合計修得単位	167以上	33	35	33以上	35以上	
				3・4・5年で99以上		

別表第2（第2条第1項関係）

専門科目（電気工学科）〔2023年度以降入学者に係る教育課程〕

授業科目		単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学Ⅰ	2				2		
	応用数学Ⅱ	2				2		
	電気数学Ⅰ	1		1				
	電気数学Ⅱ	1			1			
	応用物理	2				2		
	情報基礎	2	2					
	情報処理Ⅰ	2		2				
	情報処理Ⅱ	1			1			
	電気磁気学Ⅰ	2			2			
	電気磁気学Ⅱ	2				2		
	電気計測	2			2			
	電子工学	2			2			
	工業英語Ⅰ	1			1			
	半導体工学	2				2		
	電気回路Ⅰ	2		2				
	電気回路Ⅱ	2			2			
	電気回路Ⅲ	2				2		
	電気製図Ⅰ	1	1					
	電気製図Ⅱ	1		1				
	基礎電気工学	2	2					
	デジタル電子回路	2		2				
	計算機工学	2			2			
	電子回路Ⅰ	2				2		
	電子回路Ⅱ	2					2	
	制御工学	2				2		
	数値解析	2				2		
	電気材料	2					2	
	電力工学Ⅰ	2			2			
	電力工学Ⅱ	2					2	
	電気機器Ⅰ	1				1		
	電気機器Ⅱ	2				2		
	電気機器Ⅲ	1					1	
	電気法規及び電気施設管理	2				2		
	パワーエレクトロニクス	1					1	
	電気工学実験実習	13		3	4	4	2	
	卒業研究	9					9	
	修得単位計	81	5	11	19	27	19	
選択科目	放電現象	2					2	
	学外実習	1				1		
	通信工学Ⅰ	2					2	
	通信工学Ⅱ	2					2	
	電気磁気学Ⅲ	2					2	
	工業英語Ⅱ	2					2	
	ロボット入門 ※	1			1			

	ロボット要素技術 ※	1				1	
	ロボット応用実践 ※	1					1
	開設単位計	14			1	2	11
	修得単位計	5以上			3・4・5年で5以上		
専門科目開設単位合計		95	5	11	20	29	30
専門科目修得単位合計		86以上	5	11	19以上	27以上	
					3・4・5年で70以上		
一般科目修得単位合計		81	25	24	17	9	6
一般科目との合計修得単位		167以上	30	35	36以上	36以上	
					3・4・5年で102以上		

(注)※を付した科目は成長産業技術者教育プログラム(ロボット分野)履修生用科目である。

別表第2（第2条第1項関係）

専門科目（電子工学科）〔2023年度以降入学者に係る教育課程〕

授業科目		単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	電気数学	2			2			
	応用数学	2				2		
	応用物理	2				2		
	情報基礎	2	2					
	プログラミングⅠ	2		2				
	プログラミングⅡ	2			2			
	ソフトウェア工学	2				2		
	数値解析	2				2		
	電気磁気学Ⅰ	2			2			
	電気磁気学Ⅱ	2				2		
	電子デバイス	2			2			
	電子工学序論	2	2					
	半導体工学	2				2		
	電気回路Ⅰ	2		2				
	電気回路Ⅱ	2			2			
	電気回路Ⅲ	2				2		
	計測工学	2			2			
	電子計測	2					2	
	論理回路	2		2				
	コンピュータ工学	2			2			
	電子回路Ⅰ	2				2		
	電子回路Ⅱ	2				2		
	通信方式	2					2	
	情報通信ネットワーク	2					2	
	情報理論	2					2	
	制御工学Ⅰ	2				2		
	制御工学Ⅱ	2					2	
	電子工学実験実習	18	2	4	4	4	4	
	卒業研究	9						9
	修得単位計	81	6	10	18	24	23	
選択科目	学外実習	1				1		
	工業英語	2					2	
	電子応用	2					2	
	光エレクトロニクス	2					2	
	画像処理	2					2	
	コンピュータアーキテクチャ	2					2	
	応用数学Ⅱ	2				2		
	ロボット入門 ※	1			1			
	ロボット要素技術 ※	1				1		
	ロボット応用実践 ※	1					1	
	開設単位計	16			1	4	11	
	修得単位計	5以上			3・4・5年で5以上			
専門科目開設単位合計		97	6	10	19	28	34	
専門科目修得単位合計		86以上	6	10	18以上	24以上		
					3・4・5年で70以上			
一般科目修得単位合計		81	25	24	17	9	6	
一般科目との合計修得単位		167以上	31	34	35以上	33以上		
					3・4・5年で102以上			

（注）※を付した科目は成長産業技術者教育プログラム（ロボット分野）履修生用科目である。

別表第2（第2条第1項関係）

専門科目（応用化学科）〔2023年度以降入学者に係る教育課程〕

授業科目		単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学Ⅰ	2				2		
	応用数学Ⅱ	2				2		
	応用物理Ⅰ	2				2		
	情報基礎	2	2					
	情報処理Ⅰ	1			1			
	情報処理Ⅱ	1				1		
	無機化学Ⅰ	2		2				
	無機化学Ⅱ	2			2			
	無機化学Ⅲ	2				2		
	有機化学Ⅰ	2		2				
	有機化学Ⅱ	2			2			
	有機化学Ⅲ	2				2		
	有機化学Ⅳ	2					2	
	高分子化学	2				2		
	材料化学	2					2	
	物理化学Ⅰ	2			2			
	物理化学Ⅱ	2				2		
	物理化学Ⅲ	2					2	
	分析化学Ⅰ	2		2				
	分析化学Ⅱ	2			2			
	化学工学Ⅰ	2			2			
	化学工学Ⅱ	2				2		
	化学工学量論	2					2	
	生物工学	1				1		
	生物化学Ⅰ	2				2		
	品質管理	1					1	
	プロセス設計	2					2	
	化学英語Ⅰ	1			1			
	機械工学概論	1					1	
	電気工学概論	1					1	
	安全管理学	1		1				
	基礎化学実験	4	4					
	応用化学実験Ⅰ	4		4				分析化学 無機化学
	応用化学実験Ⅱ	4			4			有機化学 物理化学
	応用化学実験Ⅲ	4				4		化学工学 生物工学 分析化学
	卒業研究	10					10	
	修得単位計	80	6	11	16	24	23	
選択科目	学外実習	1				1		
	応用物理Ⅱ	1				1		
	化学英語Ⅱ	1				1		

	応用有機化学	2					2
	応用無機化学	2					2
	エネルギー工学	2					2
	環境化学	2					2
	生物化学Ⅱ	2					2
	開設単位計	13				3	10
	修得単位計	6以上				4・5年で6以上	
専門科目開設単位合計		93	6	11	16	27	33
専門科目修得単位合計		86以上	6	11	16	24以上	
						4・5年で53以上	
一般科目修得単位合計		81	27	22	17	9	6
一般科目との合計修得単位		167以上	33	33	33	33以上	
						4・5年で68以上	

別表第2（第2条第1項関係）

専門科目（都市工学科）〔2023年度以降入学者に係る教育課程〕

	授業科目	単位数	学年別配当					備考
			1年	2年	3年	4年	5年	
必修科目	応用数学Ⅰ	2				2		
	応用数学Ⅱ	2				2		
	応用物理	2				2		
	環境生態	2					2	
	構造力学Ⅰ	2		2				
	構造力学Ⅱ	2			2			
	構造力学Ⅲ	2				2		
	構造力学Ⅳ	1					1	
	水理学Ⅰ	2			2			
	水理学Ⅱ	2				2		
	水理学Ⅲ	2				2		
	土質力学Ⅰ	2			2			
	土質力学Ⅱ	2				2		
	土質力学Ⅲ	2				2		
	コンクリート工学Ⅰ	2			2			
	コンクリート工学Ⅱ	1				1		
	材料学	2		2				
	施工管理学	1					1	
	橋梁工学	2				2		
	建築計画概論	1					1	
	情報基礎	2	2					
	CAD基礎	1			1			
	情報数値解析	1				1		
	土木計画	2				2		
	測量学Ⅰ	2	2					
	測量学Ⅱ	1		1				
	測量学Ⅲ	2				2		
	都市環境工学	2					2	
	河川工学	1				1		
	海岸工学	1				1		
	都市交通計画学	1					1	
	都市工学概論	1	1					
	土木・建築設計製図Ⅰ	1			1			
	土木・建築設計製図Ⅱ	1			1			
	土木・建築設計製図Ⅲ	1				1		
	土木・建築設計製図Ⅳ	1					1	
	工業英語	1					1	
	都市工学実験実習	12	2	2	3	2	3	
	卒業研究	10					10	
	修得単位計	80	7	7	14	29	23	
選択科目	学外実習	1				1		
	応用CAD	1				1		
	耐震工学	2					2	
	維持管理工学	2					2	

	防災工学	2					2
	都市情報工学	2					2
	景観工学	2					2
	建設都市法規	2					2
	建築施工	2					2
	開設単位計	16				2	10
	修得単位計	6以上				4・5年で6以上	
専門科目開設単位合計		96	7	7	14	31	37
専門科目修得単位合計		86以上	7	7	14	29以上	
						4・5年で58以上	
一般科目修得単位合計		81	25	24	17	9	6
一般科目との合計修得単位		167以上	32	31	31	38以上	
						4・5年で73以上	

別表第3（第2条第2項関係）

特別活動〔2023年度以降入学者に係る教育課程〕

単位時間数	学年別配当		
	1 年	2 年	3 年
90	30	30	30